

## 第1回 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会 次第

日 時 令和5年1月6日（金）

14時から

場 所 さわやかちば県民プラザ 会議室1

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 教育委員会挨拶
- 4 座長選出
- 5 議 事
  - (1) 地域協議会設置の趣旨
  - (2) 「県立高校改革推進プラン」及び「第1次実施プログラム」について
  - (3) 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区の県立高校の現状と課題
  - (4) 質疑
  - (5) その他
- 6 報告・連絡
- 7 閉 会

### 【資料】

- 資料1 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会 委員名簿
- 資料2 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会 設置要綱
- 資料3 「県立高校改革推進プラン」及び「第1次実施プログラム」について
- 資料4 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会 基礎資料
  - 第1回出席者名簿
  - 第1回座席表

### 【参考】

- 1 第3期千葉県教育振興基本計画  
次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン（概要版）
- 2 県立高校改革推進プラン（本冊子及び要約版）
- 3 県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（本冊子及び要約版）
- 4 県立学校改革推進プラン・第1次～第4次実施プログラム（要約版）
- 5 公立高等学校所在図（令和4年4月）
- 6 千葉県高等学校所在図（令和4年4月）
- 7 令和5年度隣接県協定関係

## 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会 委員名簿

50音順、敬称略

氏名	所属
浅野 和彦	鎌ヶ谷市都市計画課 課長
大炊 三枝子	株式会社あびベジ 代表取締役
大矢 孝之	東葛飾教育事務所 所長
川並 芳純	光英VERITAS中学校・高等学校 校長
佐々木 祐子	我孫子市教育委員会指導課 課長
高橋 直資	柏商工会議所 専務理事
徳田 訓康	鎌ヶ谷市社会福祉協議会 会長
戸塚 美由紀	我孫子市立布佐中学校 校長
長妻 克典	柏市都市部都市計画課 次長兼課長
並木 孝樹	柏市教育委員会指導課 課長
林 宏規	我孫子市都市計画課 課長
町田 洋	千葉県立沼南高等学校 校長
裕富 由美子	柏市PTA連絡協議会 事務局長
柳 昌孝	鎌ヶ谷市教育委員会学校教育課 課長
渡部 徹	秀明大学教育研究所 教授

## 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会設置要綱

### (目 的)

第 1 条 県立高校改革推進プランを踏まえ、地域における今後の学校の在り方などについて意見を聴くため、地域協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

なお、協議会は、柏・我孫子・鎌ヶ谷地区における今後の学校の在り方などについての意見聴取を目的とするものであることから、地方自治法第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、法律又は条例により設置された附属機関ではない。

### (構 成)

第 2 条 協議会は、委員 15 名程度で組織する。

2 委員は、原則として以下に掲げる者とする。

(1) 学識経験者

(2) 地域関係者

(3) 私学関係者

(4) 教育関係者

(5) その他千葉県教育委員会教育長（以下、「教育長」という。）が必要と認めた者

3 委員の任期は、令和 5 年 3 月 31 日までとする。

### (運 営)

第 3 条 協議会に座長を置く。

2 座長は、委員の互選により定める。

3 座長は、協議会の進行を行う。

4 座長に事故あるとき、又は欠けたときは、座長が指名した者が、その職務を代理する。

5 協議会は、必要に応じて教育長が招集する。

### (庶 務)

第 4 条 協議会に係る庶務は、千葉県教育庁企画管理部教育政策課（以下、「教育政策課」という。）が行う。

### (その他)

第 5 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育政策課が別に定める。


### 附 則

この要綱は、令和 4 年 11 月 14 日から施行する。

**第 1 回**  
**柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会**

**「県立高校改革推進プラン」及び**  
**「第 1 次実施プログラム」について**

令和 5 年 1 月 6 日 (金) 14:00～  
さわやかちば県民プラザ 会議室 1



 みんなで取り組む  
千葉の教育  
千葉県教育庁企画管理部  
教育政策課高校改革推進室

**I これまでの高校再編について**

**1 再編の経緯**


「県立高等学校再編計画」  
(平成 14 年 1 月 1 日策定)

目標年次 平成 14 年度～23 年度



「県立学校改革推進プラン」  
(平成 24 年 3 月策定)

目標年次 平成 24 年度～令和 3 年度




学科設置や統合等の再編中心    コースなどの魅力づくりが中心


**2 計画の性格**

- ・ 具体計画は、**実施プログラム**により実施
- ・ 必要に応じた見直しを考慮

「県立高等学校再編計画」



「県立学校改革推進プラン」



第 1 期実施プログラム：H14.11 策定  
第 2 期実施プログラム：H16. 5 策定  
第 3 期実施プログラム：H18.12 策定


第 1 次実施プログラム：H24.3 策定  
第 2 次実施プログラム：H26.3 策定  
第 3 次実施プログラム：H28.3 策定  
第 4 次実施プログラム：H30.3 策定

一部改訂  
H30.3 策定


**3 「県立学校改革推進プラン」**

**実施プログラムの主な内容**

- 魅力ある高等学校づくり
  - ・ 社会のニーズに対応したコースの設置  
**教員基礎コース**(4校)    **保育基礎コース**(2校)  
**医療・福祉系コース**(8校)    **工業系コース**(2校) 等
  - ・ **理数科**の設置(2校)
  - ・ **連携組織(コンソーシアム)**の設置(工業、農業)
  - ・ **総合学科**の設置(全日 2校、定時 1校)
  - ・ **中高一貫教育校**の設置(1校)
  - ・ **地域連携アクティブスクール**の設置(4校)
- 適正規模・適正配置
  - ・ **全日制 3 組統合**(125校 → 121校)
  - ・ **三部制定時制高校**の設置(1校)



**II 「県立高校改革推進プラン」について**



令和 3 年 6 月～令和 4 年 1 月  
**次期プラン策定懇談会**開催  
令和 3 年 9 月～10 月  
**地域協議会**を 5 か所で開催  
令和 3 年 12 月～1 月  
パブリックコメント実施

↓

令和 4 年 3 月  
**県立高校改革推進プラン策定**

今後 10 年間の県立高校改革に関する基本的な考え方を示す


**1 県立高等学校の現状と課題**

**(1) 生徒のニーズの多様化**

- 高校進学率 **98.9%**
- 経済的、社会的に **様々な困難を抱えた生徒**の増加
- **日本語指導が必要な生徒**の増加

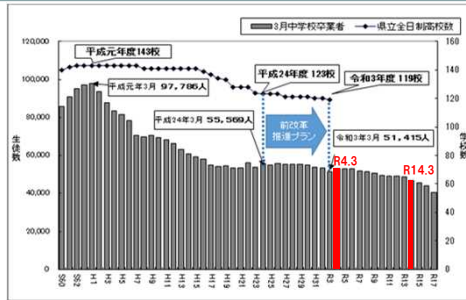
**(2) キャリア教育・職業教育の充実**

- 高校卒業後の進路内訳
  - ・ 進学…約 **74%** (大学、専門学校等)
  - ・ 就職…約 **17%** (およそ 5,500 人)
- **農業、工業、水産、介護、保育分野等でさらなる担い手の育成が必要**



### (3) 人口の減少

○中卒者数が10年後には現在より**約6,200人減少**



(本県の中学校卒業生数及び県立全日制高校数の推移)

## 2 4つの計画実施上の重点事項

- (1) 全ての高校の魅力化と学びの改革
  - ・**スクールポリシー**を基点に推進
- (2) キャリア教育と職業教育の充実
  - ・**高校が小・中学校のキャリア教育を支援**  
→ 職業系専門学科への理解を深める
  - ・**時代や社会が求める人材**の育成
- (3) 学校間連携
  - ・学校、学科の垣根を越えた連携を推進
- (4) 戦略的な広報
  - ・**小・中学校等との連携**を視野に展開

## 3 4つの基本的コンセプト (目指すべき県立高等学校像)

- (1) 予測困難な時代の中で、生徒が主役となり、**未来を切り拓く力を育む学校**
- (2) 各校の特色化を進め、生徒・教職員が生き生きと活動して、**「自信」を育む学校**
- (3) 一人一人の可能性を広げ、地域から世界まで**様々な舞台で活躍できる生徒を育てる学校**
- (4) 身近な課題を探究するなど、地域との絆を深め、**地域とともに発展する学校**

## 4 8つの改革の方向性

- (1) 学習意欲を喚起し、**可能性や能力を最大限に伸長する学び**への転換
- (2) Society5.0※に対応した**新時代に求められる探究的な学び**の推進
  - ※ 仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会
- (3) 普通科を含めた全生徒の**キャリア教育と職業教育**の充実
- (4) 共生社会の実現や**多様な学習ニーズに対応した教育**の推進

## 4 8つの改革の方向性

- (5) スクール・ポリシー※に基づく**各校の魅力化・特色化と効果的な学校運営**の推進
  - ※ 各学校における教育活動の指針となる3つの方針
    - ・育成をめざす資質・能力に関する方針
    - ・教育課程に関する方針
    - ・入学者の受け入れに関する方針
- (6) 生徒が生き生きと学ぶことができる**教育環境の整備**
- (7) **地域や企業、教育機関等と連携・協働**し、身近な課題解決を考える学びなどの充実
- (8) **地域の特性に配慮**し、地域の振興に寄与する**高校の在り方や適正配置**の検討

## 5 魅力ある県立高校づくりの推進

### 【キャリア教育の推進】

- 求められる人材の育成に向けたコース**の拡充・設置
  - 医師・教員・保育士・介護従事者等
- 理数教育拠点校**の設置
- 時代のニーズを踏まえた新たなコースや学び
  - **農業経営者の育成**など
- 工業系コンソーシアム**の活性化
- 起業家精神を有する人材**の育成
- 福祉人材育成のためコンソーシアム**を設置

プランの  
ポイント

**【総合学科】**

- 新たに5校程度に設置
  - ・ **STEAM教育**※の導入
  - ・ 幅広い学びのニーズに対応した魅力ある系列
    - ※ 科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、アート (Art)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした教科等横断的な学習

**【社会のニーズに対応した教育】**

- **単位制高校**※を3校程度拡充
  - ・ 進学指導重点校などに**大規模な単位制高校**の設置
    - ※ 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校
- **地域連携アクティブスクール**を4校程度拡充
  - ・ 学び直しや実践的なキャリア教育の推進

プランのポイント

**6 県立高校の適正規模・適正配置**

**都市部**  
(第1学区～第3学区)

**郡部**  
(第4学区～第9学区)

**○適正規模**

都市部：1学年あたり**6～8**学級  
郡部：1学年あたり**4～8**学級

**○適正配置**

今後10年で中学校卒業生数が**約6,200人**減少  
→ 活力ある教育活動の維持のため**10組程度**の統合を予定

都市部：**多様な学び**への変換  
**新たなタイプの学校**への再編

郡部：**学校・地域の状況等に配慮**して検討

プランのポイント

**【パブリックコメントの主な意見】**

一定程度の規模は**不可欠**である

郡部については、**地域との十分な話し合い**が必要  
**過疎地域の特例**について検討してほしい

**Ⅲ 『第1次実施プログラム』について**

令和4年10月  
**第1次実施プログラム**を策定

- ・ 県立高校改革推進プランの**具体計画**
- ・ **12の再編項目**について**18校**が対象
- ・ **今後の統合の考え方**を示す

**第1次実施プログラム概要**

**1 既存のコース等の設置拡充概要**

(1) <b>教員基礎コース</b>	国府台・成東・大多喜
(2) <b>保育基礎コース</b>	鎌ヶ谷西・土気
(3) <b>医療系コース</b>	小見川
(4) <b>グローバルスクール</b>	松戸国際
(5) <b>福祉コース</b>	船橋豊富
(6) <b>総合学科</b>	匠瑳
(7) <b>地域連携アクティブスクール</b>	行徳・市原
(8) <b>通信制協力校</b>	銚子商業

第1次  
実施プログラム  
概要

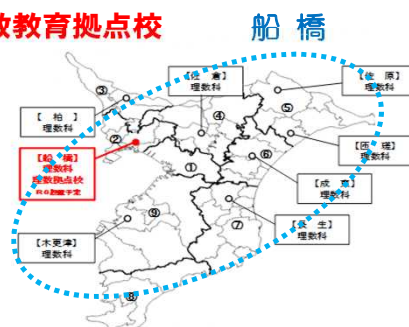
2 新たな学びの導入

- (1) **農業経営者育成に関するコース**  
茂原樟陽
- (2) **起業家育成に関するコース**  
千葉商業
- (3) **観光に関するコース**  
一宮商業
- (4) **先端ITコース(仮称)**  
袖ヶ浦

第1次  
実施プログラム  
概要

3 連携の推進

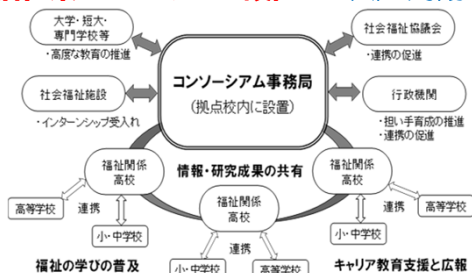
(1) **理数教育拠点校**



第1次  
実施プログラム  
概要

3 連携の推進

(2) **福祉系コンソーシアム設置** 松戸向陽



第1次  
実施プログラム  
概要

4 適正規模・適正配置

今後の**統合**の基本的な考え方

【都市部】

- **適正規模未満**の学校
- **将来適正規模の維持が困難**となることが見込まれる学校
- **同じタイプの学校が近接**

適正配置を考慮しながら規模を最適化  
特色や個性を持った、より魅力ある学校に再編

第1次  
実施プログラム  
概要

4 適正規模・適正配置

【郡部】

通学の利便性、地元からの進学状況を踏まえ

**地域連携協働校**を指定

- 学校運営協議会制度 (**コミュニティ・スクール**) を導入
- 必要に応じて**近隣の高校を協力校に指定**することも検討  
… ICTを活用した授業、学校行事や部活動の合同実施

地域連携協働校に指定された高校も含め、  
**生徒募集において著しく困難が生じる場合は、統合も検討**

IV 今後の予定

- **再編対象校**  
・各校において**校内準備組織を設置**  
→プログラム実現に向けた準備を開始  
・県民への周知、PR
  - **全県立高校** **「第1次実施プログラム」の推進**  
・プラン及びスクール・ポリシーに基づき  
**魅力ある県立高校づくり**を推進
  - **適正規模・適正配置について**  
・**県内各地域で地域協議会を順次設置**  
→地域における県立高校の在り方について意見聴取
- 「第2次実施プログラム」以降の検討

## 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区地域協議会

### 【基礎資料】

1	柏・我孫子・鎌ヶ谷地区の県立高校12校の現状.....	2
	(1) 地区における学校所在地.....	2
	(2) 県立高校12校について.....	3
	ア 概要(全日制).....	3
	イ 概要(定時制).....	9
	ウ 概要(併設中学校).....	9
	エ 沿革.....	10
	オ 募集学級数の推移.....	13
	(3) 入試の状況.....	14
	(4) 進路の状況(令和4年3月卒業生徒).....	15
2	柏・我孫子・鎌ヶ谷地区の現状と今後の見通し.....	15
	(1) 地区の中学校卒業者の進路状況等.....	15
	ア 地区の公立中学校卒業者数と、第3学区の県立高校全日制への進学者数の推移.....	15
	イ 自治体別 公立中学校卒業者の進路先.....	16
	① 柏市.....	16
	② 我孫子市.....	16
	③ 鎌ヶ谷市.....	17
	④ 地区全体.....	17
	ウ 生徒の流出入状況(令和4年3月 国公立中学校卒業生).....	18
	(2) 地区の中学校卒業者数の推移と見通し.....	19

#### 【参考】各校の概要・沿革の掲載ページ

校名	概要	沿革
鎌ヶ谷	3	10
鎌ヶ谷西	3	10
東葛飾	4,9(定時)	10
柏	4	10
柏南	5	11
柏陵	5	11

校名	概要	沿革
柏の葉	6	11
柏中央	6	11
沼南	7	12
沼南高柳	7	12
我孫子	8	12
我孫子東	8	12

※掲載しているデータは、特別な記載がない限り令和4年度のデータである。  
また、確定値ではない場合がある。



# 1 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区の県立高校12校の現状

## (1) 地区における学校所在地

---

●	県立高校	鎌ヶ谷、鎌ヶ谷西、東葛飾、柏、柏南、柏陵、柏の葉、柏中央、沼南、沼南高柳、我孫子、我孫子東
○	市立高校	市立柏
▲	私立高校	麗澤、日本体育大学柏、芝浦工業大学柏、流通経済大学付属柏、二松学舎大学附属柏、我孫子二階堂 中央学院

---



(2) 県立高校12校について

ア 概要(全日制)

学校名	鎌ヶ谷	鎌ヶ谷西	
所在地	鎌ヶ谷市東道野辺 1-4-1	鎌ヶ谷市初富 284-7	
交通手段	東武野田線鎌ヶ谷駅 徒歩 10 分	東武野田線六実駅 徒歩 15 分	
設置年度	昭和 46 年	昭和 55 年	
学年別 学科・学級数	普通 8,8,8	普通 6,6,6	
R4全校生徒数	952 ( 376 . 576 )	451 ( 235 . 216 )	
1 学年(男.女)	320 ( 133 . 187 )	130 ( 60 . 70 )	
2 学年(男.女)	318 ( 123 . 195 )	131 ( 63 . 68 )	
3 学年(男.女)	314 ( 120 . 194 )	190 ( 112 . 78 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	船橋市 280 ( 29.4% ) 松戸市 143 ( 15.0% ) 柏市 140 ( 14.7% ) 鎌ヶ谷市 99 ( 10.4% ) 印西市 74 ( 7.8% ) 埼玉県 1 ( 0.1% )	松戸市 118 ( 26.2% ) 船橋市 102 ( 22.6% ) 柏市 92 ( 20.4% ) 鎌ヶ谷市 54 ( 12.0% ) 白井市 30 ( 6.7% ) 茨城県 2 ( 0.4% )	
上位 5 自治体 及び隣接県			
第3学区 生徒数(割合)	332 (34.9%)	179 (39.7%)	
地区内 生徒数(割合)	260 (27.3%)	165 (36.6%)	
部活動-部員数及び 加入率(R3)	運動部 422 文化部 442 加入率90.8%	運動部 124 文化部 87 加入率46.8%	
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	292 ( 91.8% ) 290 ( 91.2% )	45 ( 21.1% ) 35 ( 16.4% )
	専修学校	14 ( 4.4% )	76 ( 35.7% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	就職	0 ( 0.0% )	66 ( 31.0% )
	その他	12 ( 3.8% )	26 ( 12.2% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 54 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 8 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 46 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 4 名	
	合計 66 名	合計 54 名	
校地面積	敷地全体 42,061	敷地全体 38,925	
	保有建物 5,090	保有建物 18,852	
	保有運動場 7,220	保有運動場 20,073	
	実習地他 760	実習地他 0	
	借用地 28,991	借用地 0	
再編歴		R6-保育基礎コース設置	

学校名	東葛飾	柏
所在地	柏市旭町 3-2-1	柏市布施 254
交通手段	JR 常磐線柏駅 徒歩 10 分	JR 常磐線北柏駅 バス 10 分徒歩 10 分
設置年度	大正 13 年	昭和 45 年
学年別 学科・学級数	普通 8,8,8 (各学年ともに併設中の 2 含む)	普通 7,7,7 理数 1,1,1
R4全校生徒数	956 ( 473 . 483 )	951 ( 536 . 415 )
1 学年(男.女)	319 ( 161 . 158 )	321 ( 174 . 147 )
2 学年(男.女)	318 ( 161 . 157 )	316 ( 178 . 138 )
3 学年(男.女)	319 ( 151 . 168 )	314 ( 184 . 130 )
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 288 ( 30.1% ) 松戸市 190 ( 19.9% ) 流山市 130 ( 13.6% ) 我孫子市 95 ( 9.9% )	柏市 402 ( 42.3% ) 松戸市 143 ( 15.0% ) 流山市 124 ( 13.0% ) 我孫子市 117 ( 12.3% )
上位 5 自治体 及び隣接県	船橋市 49 ( 5.1% ) 茨城県 21 ( 2.2% ) 埼玉県 8 ( 0.8% )	野田市 42 ( 4.4% ) 茨城県 42 ( 4.4% ) 埼玉県 1 ( 0.1% )
第3学区 生徒数(割合)	581 (60.8%)	708 (74.4%)
地区内 生徒数(割合)	417 (43.6%)	542 (57.0%)
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 480 文化部 577 加入率 110.6%	運動部 502 文化部 388 加入率 93.6%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち 4 年大) 252 ( 81.0% ) 専修学校 1 ( 0.3% ) 職業能力校 0 ( 0.0% ) 就職 2 ( 0.6% ) その他 56 ( 18.0% )	277 ( 89.4% ) 276 ( 89.0% ) 1 ( 0.3% ) 1 ( 0.3% ) 0 ( 0.0% ) 31 ( 10.0% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 57 名 養護教諭 2 名 実習助手 2 名 事務職員 6 名	校長 1 名 教頭 2 名 教諭等 56 名 養護教諭 2 名 実習助手 4 名 事務職員 5 名
	合計 70 名	合計 70 名
校地面積	敷地全体 52,456 保有建物 30,317 保有運動場 22,139 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 47,354 保有建物 22,054 保有運動場 25,300 実習地他 0 借用地 0
再編歴	H26-医歯薬コース設置 H28-併設型中高一貫教育校に指定	

学校名	柏南	柏陵	
所在地	柏市増尾 1705	柏市逆井 444-1	
交通手段	東武野田線増尾駅 徒歩 13 分	東武野田線逆井駅 徒歩 20 分	
設置年度	昭和 50 年	昭和 53 年	
学年別 学科・学級数	普通 9,9,9	普通 8,8,9	
R4全校生徒数	1,078 ( 589 . 489 )	984 ( 395 . 589 )	
1 学年(男.女)	360 ( 194 . 166 )	320 ( 116 . 204 )	
2 学年(男.女)	359 ( 196 . 163 )	316 ( 127 . 189 )	
3 学年(男.女)	359 ( 199 . 160 )	348 ( 152 . 196 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 320 ( 29.7% ) 松戸市 211 ( 19.6% ) 流山市 165 ( 15.3% ) 我孫子市 96 ( 8.9% )	柏市 353 ( 35.9% ) 松戸市 245 ( 24.9% ) 流山市 79 ( 8.0% ) 我孫子市 70 ( 7.1% )	
上位 5 自治体 及び隣接県	野田市 85 ( 7.9% ) 茨城県 13 ( 1.2% ) 埼玉県 8 ( 0.7% )	野田市 63 ( 6.4% ) 茨城県 7 ( 0.7% ) 埼玉県 2 ( 0.2% )	
第3学区 生徒数(割合)	700 (64.9%)	624 (63.4%)	
地区内 生徒数(割合)	450 (41.7%)	482 (49.0%)	
部活動・部員数及び 加入率(R3)	運動部 585 文化部 255 加入率77.9%	運動部 391 文化部 75 加入率47.4%	
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	325 ( 90.3% ) 318 ( 88.3% )	183 ( 51.7% ) 165 ( 46.6% )
	専修学校	9 ( 2.5% )	139 ( 39.3% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	就職	1 ( 0.3% )	19 ( 5.4% )
	その他	25 ( 6.9% )	13 ( 3.7% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 副校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 55 名 養護教諭 2 名 事務職員 5 名 実習助手 1 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 55 名 養護教諭 3 名 事務職員 6 名 実習助手 1 名	
	合計 66 名	合計 67 名	
校地面積	敷地全体 38,031	敷地全体 45,339	
	保有建物 13,589	保有建物 19,570	
	保有運動場 24,442	保有運動場 21,703	
	実習地他 0	実習地他 4,066	
	借用地 0	借用地 0	
再編歴			

学校名	柏の葉	柏中央
所在地	柏市柏の葉 6-1	柏市松ヶ崎 884-1
交通手段	TX 柏の葉キャンパス駅 徒歩 12 分	JR 常磐線柏駅 徒歩 20 分
設置年度	平成 19 年	昭和 56 年
学年別 学科・学級数	普通 7,6,6 情報理数 1,1,1	普通 8,8,9
R4全校生徒数	880 ( 357 . 523 )	995 ( 545 . 450 )
1 学年(男.女)	321 ( 133 . 188 )	321 ( 184 . 137 )
2 学年(男.女)	280 ( 115 . 165 )	320 ( 163 . 157 )
3 学年(男.女)	279 ( 109 . 170 )	354 ( 198 . 156 )
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 223 ( 25.3% ) 松戸市 172 ( 19.5% ) 流山市 130 ( 14.8% ) 野田市 89 ( 10.1% ) 我孫子市 61 ( 6.9% ) 茨城県 45 ( 5.1% ) 埼玉県 29 ( 3.3% )	柏市 402 ( 40.4% ) 流山市 169 ( 17.0% ) 松戸市 148 ( 14.9% ) 我孫子市 99 ( 9.9% ) 野田市 91 ( 9.1% ) 茨城県 6 ( 0.6% ) 埼玉県 2 ( 0.2% )
第3学区 生徒数(割合)	537 (61.0%)	789 (79.3%)
地区内 生徒数(割合)	318 (36.1%)	529 (53.2%)
部活動-部員数及び 加入率(R3)	運動部 219 文化部 122 加入率38.8%	運動部 561 文化部 246 加入率81.1%
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大) 208 ( 75.9% ) 202 ( 73.7% ) 専修学校 48 ( 17.5% ) 職業能力校 0 ( 0.0% ) 就職 3 ( 1.1% ) その他 15 ( 5.5% )	271 ( 76.6% ) 268 ( 75.7% ) 36 ( 10.2% ) 0 ( 0.0% ) 1 ( 0.3% ) 46 ( 13.0% )
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 51 名 養護教諭 1 名 事務職員 4 名 実習助手 3 名 技能員等 1 名 合計 62 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 56 名 養護教諭 2 名 事務職員 5 名 実習助手 2 名 合計 67 名
校地面積	敷地全体 39,701 保有建物 17,999 保有運動場 21,702 実習地他 0 借用地 0	敷地全体 40,336 保有建物 13,401 保有運動場 26,935 実習地他 0 借用地 0
再編歴	H19-柏西と柏北を統合し柏の葉へ 旧柏西の校舎使用、情報理数科を設置	

学校名	沼南	沼南高柳	
所在地	柏市岩井 678-3	柏市高柳 995	
交通手段	JR 常磐線柏駅 バス 20分徒歩 3分	東武野田線高柳駅 徒歩 10分	
設置年度	昭和 54 年	昭和 59 年	
学年別 学科・学級数	普通 5,5,5	普通 6,6,6	
R4全校生徒数	338 ( 233 . 105 )	614 ( 322 . 292 )	
1 学年(男.女)	74 ( 54 . 20 )	201 ( 101 . 100 )	
2 学年(男.女)	107 ( 72 . 35 )	186 ( 102 . 84 )	
3 学年(男.女)	157 ( 107 . 50 )	227 ( 119 . 108 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 195 ( 57.7% ) 我孫子市 42 ( 12.4% ) 松戸市 41 ( 12.1% )	柏市 272 ( 44.3% ) 松戸市 132 ( 21.5% ) 鎌ヶ谷市 71 ( 11.6% )	
上位 5 自治体 及び隣接県	白井市 23 ( 6.8% ) 流山市 17 ( 5.0% ) 茨城県 4 ( 1.2% )	船橋市 47 ( 7.7% ) 流山市・白井市 各 28 ( 各 4.6% )	
第3学区 生徒数(割合)	264 (78.1%)	400 (65.1%)	
地区内 生徒数(割合)	243 (71.9%)	358 (58.3%)	
部活動-部員数及び 加入率(R3)	運動部 110 文化部 41 加入率44.7%	運動部 158 文化部 169 加入率53.3%	
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	27 ( 22.1% ) 25 ( 20.5% )	42 ( 19.8% ) 34 ( 16.0% )
	専修学校	30 ( 24.6% )	92 ( 43.4% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )	0 ( 0.0% )
	就職	52 ( 42.6% )	59 ( 27.8% )
	その他	13 ( 10.7% )	19 ( 9.0% )
教職員数 (本務者)	校長 1名 教頭 1名 教諭等 38名 養護教諭 1名 事務職員 4名 実習助手 1名	校長 1名 教頭 1名 教諭等 46名 養護教諭 1名 事務職員 4名 実習助手 1名	
	合計 46名	合計 54名	
校地面積	敷地全体 44,458	敷地全体 34,667	
	保有建物 17,751	保有建物 17,050	
	保有運動場 22,778	保有運動場 16,341	
	実習地他 3,929	実習地他 0	
	借用地 0	借用地 1,276	
再編歴			

学校名	我孫子	我孫子東		
所在地	我孫子市若松 18-4	我孫子市新々田 172		
交通手段	JR 常磐線我孫子駅 徒歩 20 分	JR 成田線布佐駅 徒歩 6 分		
設置年度	昭和 45 年	平成 23 年		
学年別 学科・学級数	普通 8,8,8	普通 6,6,7		
R4全校生徒数	946 ( 508 . 438 )	658 ( 354 . 304 )		
1 学年(男.女)	320 ( 162 . 158 )	208 ( 112 . 96 )		
2 学年(男.女)	310 ( 169 . 141 )	219 ( 109 . 110 )		
3 学年(男.女)	316 ( 177 . 139 )	231 ( 133 . 98 )		
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 343 ( 36.3% ) 我孫子市 248 ( 26.2% ) 流山市 139 ( 14.7% ) 松戸市 92 ( 9.7% )	我孫子市 220 ( 33.4% ) 印西市 135 ( 20.5% ) 柏市 115 ( 17.5% ) 松戸市 35 ( 5.3% )		
上位 5 自治体 及び隣接県	野田市 51 ( 5.4% ) 茨城県 16 ( 1.7% ) 埼玉県 2 ( 0.2% )	栄町 31 ( 4.7% ) 茨城県 29 ( 4.4% )		
第3学区 生徒数(割合)	787 (83.2%)	371 (56.4%)		
地区内 生徒数(割合)	597 (63.1%)	340 (51.7%)		
部活動-部員数及び 加入率(R3)	運動部 437 文化部 240 加入率71.6%	運動部 133 文化部 124 加入率39.1%		
進路状況 (R4.3)	大学進学 (うち4年大)	245 ( 77.5% )	40 ( 20.0% )	
	専修学校	238 ( 75.3% )	34 ( 17.0% )	
	職業能力校	45 ( 14.2% )	58 ( 29.0% )	
	就職	0 ( 0.0% )	3 ( 1.5% )	
	その他	10 ( 3.2% )	83 ( 41.5% )	
教職員数 (本務者)	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 53 名 養護教諭 1 名 事務職員 5 名 実習助手 1 名	校長 1 名 教頭 1 名 教諭等 49 名 養護教諭 1 名 事務職員 4 名 実習助手 1 名		
	合計 62 名	合計 57 名		
校地面積	敷地全体	85,297	敷地全体	36,955
	保有建物	15,029	保有建物	18,306
	保有運動場	70,268	保有運動場	18,649
	実習地他	0	実習地他	0
	借用地	0	借用地	0
再編歴	H30-教員基礎コースを設置	H23-湖北と布佐を統合 旧布佐の校舎を使用		

イ 概要（定時制）

ウ 概要（併設中学校）

学校名	東葛飾（定時制）	
所在地	柏市旭町 3-2-1	
交通手段	JR 常磐線柏駅 徒歩 10 分	
設置年度	昭和 24 年	
学年別 学科・学級数	普通 2,2,2	
R4全校生徒数	153 ( 90 . 63 )	
1 年次(男.女)	37 ( 21 . 16 )	
2 年次(男.女)	43 ( 23 . 20 )	
3 年次(男.女)	41 ( 29 . 12 )	
4 年次(男.女)	32 ( 17 . 15 )	
居住市町村別 生徒数(割合)	柏市 67 ( 43.8% ) 松戸市 25 ( 16.3% ) 我孫子市 20 ( 13.1% ) 流山市 18 ( 11.8% ) 野田市 9 ( 5.9% )	
第3学区 生徒数(割合)	115 (75.2%)	
地区内 生徒数(割合)	88 (57.5%)	
部活動-部員数及び 加入率(R3)	運動部 35 文化部 6 加入率26.8%	
進路状況 (R4.3)	大学進学	6 ( 26.1% )
	(うち4年大)	6 ( 26.1% )
	専修学校	2 ( 8.7% )
	職業能力校	0 ( 0.0% )
	就職	8 ( 34.8% )
その他	7 ( 30.4% )	
教職員数 (本務者)	副校長 1 名 教諭等 16 名 養護教諭 1 名 実習助手 1 名 事務職員 2 名	
	合計 21 名	
校地面積	敷地全体	53,456
	保有建物	31,317
	保有運動場	22,139
	実習地他	0
	借用地	0
再編歴		

東葛飾（併設中学校）	
柏市旭町 3-2-1	
JR 常磐線柏駅 徒歩 10 分	
平成 28 年	
2,2,2	
240 ( 121 . 119 )	
80 ( 40 . 40 )	
80 ( 40 . 40 )	
80 ( 41 . 39 )	
柏市 69 ( 28.8% ) 流山市 39 ( 16.3% ) 松戸市 38 ( 15.8% ) 我孫子市 26 ( 10.8% ) 船橋市 20 ( 8.3% )	
157 (65.4%)	
106 (44.2%)	
運動部 36 文化部 103 加入率57.9%	
卒業生 80 名全員が 東葛飾全日制へ進学	
副校長 1 名 教諭等 15 名 養護教諭 1 名 栄養職員 1 名 事務職員 1 名	
合計 19 名	
敷地全体 53,456	
保有建物 31,317	
保有運動場 22,139	
実習地他 0	
借用地 0	



エ 沿革

鎌ヶ谷		鎌ヶ谷西	
昭 46	1. 5	千葉県教育委員会設置告示 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 全日制普通科 3 学級	昭 54 11. 24 千葉県教育委員会告示 千葉県立鎌ヶ谷西高等学校 1 学年普通科 6 学級
	3. 31	校章制定	昭 55 4. 15 <b>開校式・入学式挙行</b>
	4. 1	学校開設	昭 57 3. 20 校舎落成記念式典挙行 (校旗披露、校歌制定)
	4. 17	<b>開校式及び第 1 回入学式挙行</b>	平元 10. 6 創立 10 周年記念式典挙行
	6. 19	PTA 設立総会	平 21 12. 18 創立 30 周年記念講演会
	11. 1	生徒会発足	
昭 56	11. 10	創立 10 周年記念校歌歌碑庭園 工事	
平 3	10. 5	創立 20 周年記念式典挙行	
令 3	3. 10	創立 50 周年記念事業 体育館緞帳新調および電動 スクリーン・レーザープロジェクター購入	
東葛飾		柏	
大 13	4. 10	千葉県立東葛飾中学校開設	昭 44 12. 3 千葉県教育委員会により設置決定
昭 23	4. 1	学制改革により千葉県立東葛飾 高等学校となり、普通課程男女共学 実施	昭 45 3. 8 校章制定
			4. 17 <b>開校式及び入学式挙行</b>
昭 24	4. 1	定時制普通課程(夜間)併置(1 学級)	昭 47 4. 1 校歌制定
昭 25	4. 3	農業課程設置(1 学級)	昭 55 6. 6 創立 10 周年記念式典挙行
昭 36	4. 1	農業課程を園芸課程と改訂	平 12 11. 4 創立 30 周年記念式典挙行
昭 42	1. 1	園芸課程は流山校舎に分離	平 16 4. 1 文部科学省よりスーパーサイエンスハイ スクールの指定を受ける(5 年間)
昭 43	4. 1	園芸課程に生活科(1 学級)を増置	平 18 4. 1 千葉県、県教委、県警より「交通安 全教育モデル校」の指定を受ける
昭 44	4. 1	<b>園芸課程は商業課程を併置し、県立 流山高等学校として独立、所管換え</b>	平 20 6. 2 (財)日本交通安全普及協会より 「高校交通安全教育の実践校」の指定を 受ける
昭 50	10	創立 50 周年記念庭園第 1 期工事 終了・校舎落成記念式典	平 23 4. 1 文部科学省よりスーパーサイエンスハイ スクールの指定を受ける(5 年間)
昭 59	11. 18	創立 60 周年記念式典	平 27 4. 1 県教委より「進学指導重点校」の指 定を受け、取組を始める
平 7	11. 23	創立 70 周年記念式典	平 28 4. 1 文部科学省よりスーパーサイエンスハイ スクールの指定を受ける(5 年間)
平 17	11. 2	創立 80 周年記念式典	5. 10 さくらサイエンスプラン実施
平 19	4. 1	<b>全日制、進学指導重点校の指定</b>	平 30 5. 30 さくらサイエンスプラン実施
平 21	4. 1	2 学期制導入	令 4 4. 1 県知事より福祉教育推進校の指定 を受ける(3 年間)
平 26	4. 1	医歯薬コース開設	
平 27	4. 1	全日制、中高一貫教育重点校の 指定	
	11. 4	創立 90 周年記念式典	
平 28	4. 8	千葉県立東葛飾中学校開校	

柏南		柏陵	
昭 49	12. 23	県立柏南高等学校設置決定	昭 52 11. 17 県立柏陵高等学校設置決定
昭 50	4. 26	開校式挙行	昭 53 4. 15 開校式並びに入学式挙行
昭 53	3. 10	校歌制定	昭 54 8. 1 所在地番変更 柏市逆井字定山 444 番地 1
平 4	4. 1	保護者会が PTA へ移行	昭 63 5. 24 創立 10 周年記念式典挙行
平 16	10. 30	創立 30 周年記念事業を実施	平 3 4. 1 制服改定
平 19	5. 1	(独)科学技術振興機構、サイエンス・ パートナーシップ・プログラム事業指定	平 6 4. 1 推薦入学制度導入
平 25	4. 1	副校長・教頭制へ移行	平 9 10. 29 創立 20 周年記念式典・講演会
			平 20 11. 18 創立 30 周年記念式典・講演会
柏の葉		柏中央	
昭 55	4. 1	県立柏北高等学校開校	昭 55 10. 16 県立柏中央高等学校設置決定
昭 61	4. 1	県立柏西高等学校開校	昭 56 4. 13 開校式・入学式挙行
平 16	5. 19	「県立高等学校再編計画」 「第 2 期実施プログラム」決定 平成 19 年度に統合及び情報に 関する学科を新設する	昭 57 12. 1 校旗・校歌制定
平 19	4. 1	柏の葉高等学校開校式挙行	昭 62 2. 26 5 周年記念誌発行
平 29	10. 12	10 周年記念式典挙行	平 3 10. 16 創立 10 周年記念式典挙行
			平 4 3. 9 10 周年記念誌発行
			平 5 9. 11 新潟県立津南高等学校と姉妹校 提携式挙行
			平 23 11. 18 創立 30 周年記念式典挙行
			平 24 3. 8 30 周年記念誌発行
			令 3 3. 4 制服リニューアル
			9. 30 40 周年記念誌発行

沼南		沼南高柳	
昭 54	4. 14	開校式及び入学式举行	昭 58 9. 7 県立沼南高柳高等学校設置決定
昭 63	11. 22	創立 10 周年記念式典を举行	昭 59 4. 11 開校式並びに入学式举行
昭 64	3. 10	10 周年記念誌発行	平 6 4. 1 学校指導要領改訂により、第 1 学年より新教育課程変更
平 6	4. 1	コース制始まる(健康スポーツ、情報ビジネス、進学)	制服デザイン変更
平 12	3. 7	創立 20 周年記念誌発行	11. 22 創立 10 周年記念式典並びに記念祝賀会
平 15	4. 1	学系制始まる(健康スポーツ、情報ビジネス、環境サイエンス、文化コミュニケーション)	平 10 8. 1 国際交流事業(短期留学)実施
	4. 22	文部科学省より学力向上フロンティアハイスクールに指定(3 年間)	平 11 4. 1 県教委、芸術コースを認可
平 20	10. 28	創立 30 周年記念式典を举行	平 16 11. 9 創立 20 周年記念式典並びに記念祝賀会
平 21	3. 6	30 周年記念誌発行	平 22 4. 1 我孫子特別支援学校清新分校開校
平 31	4. 1	オリンピック・パラリンピック教育推進指定校	平 26 10. 18 創立 30 周年記念式典並びに記念祝賀会
令 2	4. 1	特別支援教育研究指定校	
令 4	11	学系制をコース制へ変更	
我孫子		我孫子東	
昭 45	4. 15	開校式及び入学式を举行	昭 54 4. 12 県立湖北高等学校開校式及び入学式
昭 46	2. 18	教育目標設定	昭 59 4. 10 県立布佐高等学校開校式及び入学式
昭 53	8. 12	第 60 回全国高校野球大会出場	平 18 7. 19 「県立高等学校再編計画」
昭 55	3. 10	10 周年記念誌「終」発行	「第 3 期実施プログラム(案)」発表
	5. 31	10 周年記念碑建立	布佐、湖北両校は平成 22 年度に統合
平 3	8. 9	第 73 回全国高校野球大会出場	統合後は布佐の校舎を使用する。
平 12	11. 18	創立 30 周年記念式典举行及び記念誌発行	12. 10 「第 3 期実施プログラム」決定
平 13	4. 1	二学期制へ移行	統合実施年度を平成 23 年度に
平 25	4. 1	三学期制へ移行	延期し、原案通り可決。
平 29	4. 1	教員基礎コースの設置	平 19 5. 7 第 1 回統合準備室会議開催
	12. 15	台湾国立花蓮高級商業職業学校と姉妹校調印	(2 ヶ月に 1 回会議開催)
平 30	11. 5	海外(台湾)修学旅行実施	平 22 6. 29 新校名の県報登載日
令 3	2. 26	50 周年記念誌「終」発行	県立我孫子東高等学校とする
			(創立記念日)
			平 23 4. 6 開校式・始業式举行
			(校旗・校歌披露)
			10. 27 開校記念式典
			令 3 10. 29 創立 10 周年記念式典

出典：各学校の令和 4 年度学校要覧より抜粋

## オ 募集学級数の推移

課程	学校名	学科名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
全 日 制	鎌ヶ谷	普通	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
	鎌ヶ谷西	普通	7	7	7	7	7	7	6	6	6	5	
	東葛飾	普通	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
	柏	普通	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
		理数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	柏南	普通	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
	柏陵	普通	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	
	柏の葉	普通	7	6	7	7	6	6	6	6	6	7	7
		情報理数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	柏中央	普通	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8
	沼南	普通	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4
	沼南高柳	普通	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	我孫子	普通	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	我孫子東	普通	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6
合 計			92	91	92	92	91	91	90	87	88	86	
定時制	東葛飾	普通	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※東葛飾【全日制】は併設中学校からの内部進学者分である2を含む。

※柏の葉はH19年度に柏西と柏北を統合して設立した学校である。

※我孫子東はH23年度に布佐と湖北を統合して設立した学校である。

※都市部における適正規模の下限である6学級に学校全体で満たない年度のセルを灰色にしている。(全日制のみ)

### (3) 入試の状況

課程	学校	学科名	令和2年度入学者選抜						令和3年度入学者選抜						令和4年度入学者選抜					
			定員	予定(募集)人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率	定員	募集人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率	定員	募集人員	志願者数	倍率	許可候補者数	充足率
全日制	鎌ヶ谷	普通	320	192 (128)	503 248	2.62 1.94	320	100%	320	320	384	1.20	320	100%	320	320	436	1.36	320	100%
	鎌ヶ谷西	普通	240	144 (96)	174 97	1.21 1.01	240	100%	240	240	152	0.63	151	63%	240	240	124	0.52	129	54%
	東葛飾	普通	320	144 (97)	433 239	3.01 2.46	320	100%	320	240	436	1.82	320	100%	320	240	447	1.86	320	100%
	柏	普通	280	168 (112)	382 190	2.27 1.70	280	100%	280	280	366	1.31	280	100%	280	280	397	1.42	280	100%
		理数	40	40 (1)	67 1	1.68 1.00	40	100%	40	40	71	1.78	40	100%	40	40	63	1.58	40	100%
	柏南	普通	360	216 (144)	549 288	2.54 2.00	360	100%	360	360	539	1.50	360	100%	360	360	530	1.47	360	100%
	柏陵	普通	360	216 (144)	415 197	1.92 1.37	360	100%	320	320	389	1.22	320	100%	320	320	328	1.03	320	100%
	柏の葉	普通	240	144 (96)	431 186	2.99 1.94	240	100%	240	240	384	1.60	240	100%	280	280	378	1.35	280	100%
		情報理数	40	40 -	89 -	2.23 -	41	103%	40	40	75	1.88	40	100%	40	40	69	1.73	40	100%
	柏中央	普通	360	216 (145)	382 212	1.77 1.46	360	100%	320	320	397	1.24	320	100%	320	320	436	1.36	320	100%
	沼南	普通	200	120 (101)	100 100	0.83 0.99	200	100%	200	200	134	0.67	135	68%	200	200	72	0.36	73	37%
	沼南高柳	普通	240	144 (96)	250 122	1.74 1.27	240	100%	240	240	193	0.80	190	79%	240	240	198	0.83	201	84%
	我孫子	普通	320	192 (128)	311 151	1.62 1.18	320	100%	320	320	299	0.93	313	98%	320	320	353	1.10	320	100%
我孫子東	普通	280	168 (112)	218 103	1.30 0.92	279	99.6%	240	240	240	1.00	237	99%	240	240	209	0.87	207	86%	
定時制	東葛飾	普通	80	48 (38)	42 11	0.88 0.29	59	74%	80	80	42	0.53	43	54%	80	80	37	0.46	37	46%

1. 定員：第1学年募集定員(40名×募集学級数) ※併設中からの内部進学者分を含む
2. 各学科の上段：令和2年度以前は前期選抜、令和3年度以降は一般選抜
3. 各学科の下段：令和2年度以前は後期選抜、令和3年度以降は一般選抜に一本化したため、なし
4. 予定人員：令和2年度以前の前期選抜の枠であり、県が作成する入学者選抜実施要項で示された範囲内で、学校・学科ごとに定めるものである
5. 募集人員：令和2年度以前の後期選抜の枠であり、募集定員から前期選抜等により入学許可候補者に内定した者のうち、入学確約書を提出した者の数を減じた人数であり、令和3年度以降は募集定員より併設中からの内部進学者分の人数を除いたものである。(この地区では東葛飾中の80名)
6. 許可候補者数：前期選抜、後期選抜、一般選抜、2次募集(定員を満たさなかった場合に行われる選抜)等で入学許可候補者となった者の数である ※併設中からの内部進学者分を含む
7. 充足率：定員に対する入学許可候補者数であり、 $\text{入学許可候補者数} \div \text{定員} \times 100$ で算出した

(4) 進路の状況 (令和4年3月卒業生徒)

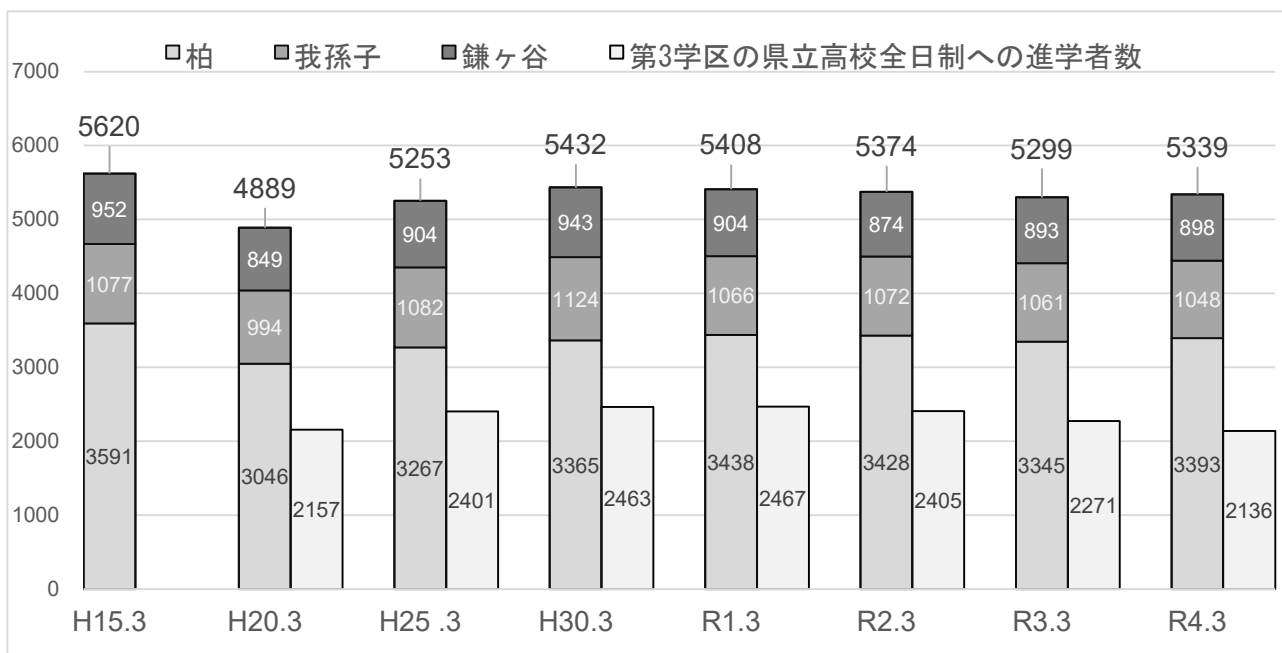
学 校 名	鎌ヶ谷	鎌ヶ谷西	東葛飾 【全日制】	柏	柏 南	柏 陵	柏の葉	柏中央	沼 南	沼南高柳	我孫子	我孫子東	東葛飾 【定時制】
大学進学	292	45	252	277	325	183	208	271	27	42	245	40	6
(うち4年大)	290	35	252	276	318	165	202	268	25	34	238	34	6
専修学校	14	76	1	1	9	139	48	36	30	92	45	58	2
職業能力校	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0
就職	0	66	2	0	1	19	3	1	52	59	10	83	8
その他	12	26	56	31	25	13	15	46	13	19	16	16	7
卒業生計	318	213	311	310	360	354	274	354	122	212	316	200	23

出典：令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて算出

2 柏・我孫子・鎌ヶ谷地区の現状と今後の見通し

(1) 地区の中学校卒業生の進路状況等

ア 地区の公立中学校卒業生数と、第3学区の県立高校全日制への進学者数の推移



	H15.3	H20.3	H25.3	H30.3	R1.3	R2.3	R3.3	R4.3
柏 市	3,591	3,046	3,267	3,365	3,438	3,428	3,345	3,393
我孫子市	1,077	994	1,082	1,124	1,066	1,072	1,061	1,048
鎌ヶ谷市	952	849	904	943	904	874	893	898
合 計	5,620	4,889	5,253	5,432	5,408	5,374	5,299	5,339
進 学 者		2,157	2,401	2,463	2,467	2,405	2,271	2,136

※H15.3の柏市には沼南町を含む。また、進学者数はデータが存在しないため、掲載していない。

出典：中学校卒業生数は令和4年12月公表の学校基本調査（文部科学省）より、進学者数は、進路状況調査を基に教育政策課にて算出。ともに公立中学校からの卒業生、進学者の数である。

## イ 自治体別 公立中学校卒業者の進路先

### ① 柏市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	2,677	78.8%
公立	<b>1,951</b>	<b>57.4%</b>
私立	726	21.4%
高校【定時制】	38	1.1%
高校【通信制】	105	3.1%
高等専門学校	5	0.1%
特別支援学校	35	1.0%
県外へ進学	496	14.6%
進学以外	40	1.2%
合計	3,396	100.0%

全日制公立高校進学者 1,951 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	17	0.9%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	354	18.1%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	1,554	79.7%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	25	1.3%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	0	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	1	0.1%
合計		<b>1,951</b>	100.0%

### ② 我孫子市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	757	72.2%
公立	<b>563</b>	<b>53.7%</b>
私立	194	18.5%
高校【定時制】	9	0.9%
高校【通信制】	46	4.4%
高等専門学校	1	0.1%
特別支援学校	17	1.6%
県外へ進学	201	19.2%
進学以外	17	1.6%
合計	1,048	100.0%

全日制公立高校進学者 563 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	3	0.5%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	99	17.6%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	441	78.3%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	20	3.6%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	0	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	0	0.0%
合計		<b>563</b>	100.0%

### ③鎌ヶ谷市

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	781	86.5%
公立	<b>556</b>	<b>61.6%</b>
私立	225	24.9%
高校【定時制】	14	1.6%
高校【通信制】	35	3.9%
高等専門学校	0	0.0%
特別支援学校	15	1.7%
県外へ進学	53	5.9%
進学以外	5	0.6%
合計	903	100.0%

全日制公立高校進学者 556 名の進学先学区の内訳

学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	9	1.6%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	364	65.5%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	141	25.4%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	42	7.6%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	0	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	0	0.0%
合計		<b>556</b>	100.0%

### ④地区全体

中学校卒業者の進路先

進路先	人数	割合
高校【全日制】	4,215	78.8%
公立	<b>3,070</b>	<b>57.4%</b>
私立	1,145	21.4%
高校【定時制】	61	1.1%
高校【通信制】	186	3.5%
高等専門学校	6	0.1%
特別支援学校	67	1.3%
県外へ進学	750	14.0%
進学以外	62	1.2%
合計	5,347	100.0%

全日制公立高校進学者 3,070 名の進学先学区の内訳

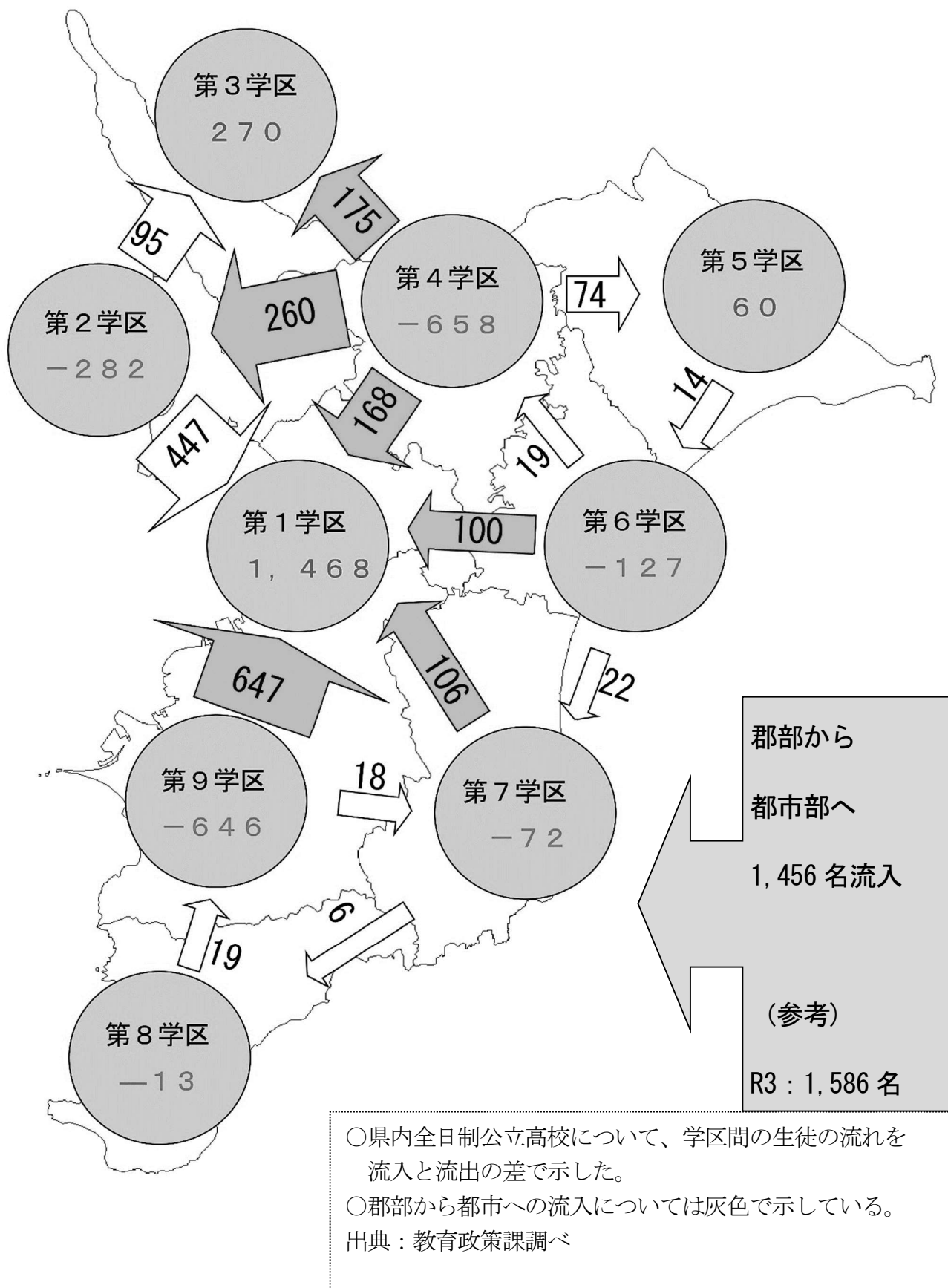
学区	公立高校所在市町	進学者	割合
第1学区	千葉	29	0.9%
第2学区	八千代、習志野、船橋、市川、浦安、松戸	817	26.6%
第3学区	鎌ヶ谷、柏、流山、野田、我孫子	2,136	69.6%
第4学区	白井、印西、成田、富里、佐倉、八街、四街道	87	2.8%
第5学区	香取、多古、銚子、旭、匝瑳	0	0.0%
第6学区	山武、東金、大網白里、九十九里	0	0.0%
第7学区	茂原、一宮、大多喜、いすみ	0	0.0%
第8学区	鴨川、南房総、館山	0	0.0%
第9学区	富津、木更津、君津、袖ヶ浦、市原	1	0.0%
合計		<b>3,070</b>	100.0%

出典:令和4年度進路状況調査を基に教育政策課にて作成

令和4年6月時点の数値であるので、p.15における中学校卒業生数とは数が異なることがある。



ウ 生徒の流出入状況（令和4年3月 国公立中学校卒業生）



(2) 地区の中学校卒業生数の推移と見通し

現在の学年 卒業年月	中3 R5.3	中2 R6.3	中1 R7.3	小6 R8.3	小5 R9.3	小4 R10.3	小3 R11.3	小2 R12.3	小1 R13.3	5歳 R14.3
柏市	3,929	4,043	4,026	3,979	3,800	3,789	3,719	3,917	3,932	3,819
我孫子市	979	991	919	935	862	890	833	779	827	721
鎌ヶ谷市	883	892	906	906	826	796	828	803	757	720
合計	5,791	5,926	5,851	5,820	5,488	5,475	5,380	5,499	5,516	5,260

出典：学校基本調査（文部科学省）及び千葉県年齢別町丁目別人口調査（千葉県総合企画部統計課）を基に令和4年3月に教育政策課にて作成

